

せや在宅クリニック常勤医研修プログラム

入職～6か月	訪問診療・臨時往診をケースワークの手法を用いて患者様・ご家族起点で行う技術を身に付ける期間
入職～1か月	訪問診療の業務を身に付ける期間
項目	詳細
訪問診療での対話を習得する	院長の訪問診療に同行し、患者様・ご家族との対話の心構えと実際を学ぶ。
訪問診療の流れを習得する	訪問診療の準備（処方箋準備、申し送りなど）、診察の実際（理学所見、検査、処置など）、電カル入力の方法について学ぶ。
面談から初診までの業務を習得する	面談の実際、初診までの準備、初診訪問、訪問後の各サービスに対する指示書類の作成について学び、機会があれば退院前カンファに参加する。
1か月～3か月	制度と連携について理解する期間
項目	詳細
介護・医療保険について習得する	訪問診療にまつわる介護保険制度・医療保険制度について学び、診療に活かすことが出来る能力を身に付ける。
地域の医療機関・介護事業所などの特徴を習得する	紹介元あるいは緊急時の紹介先医療機関の特徴を学び適切な対応が出来るようにする。訪問看護事業所や介護・福祉施設などの特徴を理解し、診療に役立てる。場合によっては見学に行く。
患者様の家庭・通所先・ショート先での生活を知る	患者様の実際の生活がどのように営まれているかを知り、医学的な観点から意見が述べられるようになる。
3か月～6か月	臨時往診の業務を身に付ける期間
項目	詳細
24時間の電話対応を行う	定期訪問をしている患者様から、具合が悪い時の電話を受け、適切な方策をとることが出来るようになる。
臨時往診に行く	患家に臨時往診し、診療出来るようになる。場合によっては訪問看護の要請、病院受診の手配（救急要請）をすることが出来る。
臨時往診時に療養場所を決める	状態が変化した時に、どこで治療・生活するかを患者様・家族との対話により決めることが出来る。
6か月～1年	患者様のこれからの生活をグループワークの手法を用いて話し合う技術を身に付ける期間
項目	詳細
サービス担当者会議に参加する	担当患者様のサービス担当者会議に参加し、訪問診療医の立場からそれぞれのサービスを理解・評価し、これからの生活がさらに良いもの出来るような方策を言う事が出来る。
院内のケースカンファでリーダーシップをとる	担当患者様のケースカンファでリーダーシップをとり、職員との対話を心掛けて、患者様の未来に向けてのモチベーションを築けるようになる。
患者さまの未来に向けた成長を目的とした診療を心掛ける	この先どのような姿・生活を目指すか、目標に向かって患者様・家族・支援者の行動をどのように変えて行けば良いかを共有することが出来るようになる。
2年～	地域資源とのネットワーク形成、信頼形成、規範形成（一体感）といったソーシャル・キャピタルを作り出していくことを目標と